

(別紙5)

【補助事業概要の広報資料】

補助事業番号 26-4-001  
補助事業名 平成26年度 被災地域および被災者受入地域における支援拠点、ネットワークづくり活動 補助事業  
補助事業者名 特定非営利活動法人 医療ネットワーク支援センター

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

避難者自身が自立的に地域や社会の中で新たなつながりを生み出すことで、精神的な安心感を得て、自立に向けた行動を起こせるよう被災自治体含めた支援者の連携を図り支えること。

(2) 実施内容

被災自治体と連携した情報拠点、避難者のネットワークづくり事業

<http://h-aid.jp/jyosei.php>

①避難者生活情報連絡協議会

目的・内容／各避難先や現状の生活に合わせたネットワークづくりや自立が図れるよう、被災自治体、受入自治体、支援者間の連携を深め、個人情報の取扱いや支援の在り方を検討。

開催日／平成26年7月28日、9月13日、平成27年1月28日、2月27日



<被災自治体、避難先自治体、支援者等による連絡協議会の模様>

②避難者自立支援ワークショップ

目的・内容／県外避難者が主体的にネットワークづくりを図るための相談や情報共有をディスカッション形式で実施。

開催日／平成26年5月18日、7月23日、8月1日、9月13日、10月3日



<ワークショップでのディスカッションの様子>

③避難者の自立を支える情報提供

A. 情報冊子

県外避難者が避難先地域で活用できる相談窓口(地域包括支援センター)の案内冊子



B. 県外避難者の現状をまとめた動画および避難者インタビューの配信

【スマートフォン用サイト】「県外避難者の現状と課題2014」

[\(http://h-aid.jp/h-nettv/\)](http://h-aid.jp/h-nettv/)



<県外避難者のインタビュー>

<県外避難者のインタビュー>

<避難者の現状まとめ>

【ウェブサイト】「県外避難者の現状と課題2014」 (<http://h-aid.jp/h-nettv/>)



<メニューページ>



<県外避難者の現状と課題>



<県外避難者のインタビュー>



<県外避難者のインタビュー>



<県外避難者のインタビュー>

(別紙5)

## 2 予想される事業実施効果

異なる地域で県外避難生活をおくる被災者同士が集い、ワークショップで話し合う機会ができたことで、あらたな交流や、生活設計の参考になる情報共有が図れた。

また、本事業により自治体、支援団体の連携強化ができたことで、今後予想される住まいの問題に関わる具体的な情報支援や相談、また、避難者自身の主体性による自立への行動を支え促す活動の足掛かりができた。

## 3 本事業に係る成果物

### (1) 補助事業により作成したもの

県外避難者が避難先地域で活用できる相談窓口案内冊子「こんなときsittel」



「平成26年度 被災自治体と連携した情報拠点、避難者のネットワークづくり事業」

報告書



(別紙5)

4 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名 : 特定非営利活動法人 医療ネットワーク支援センター  
(トクテイヒエイリカツドウホウジン イリョウネットワークシエンセンター)

住 所 : 〒151-0051  
東京都渋谷区千駄ヶ谷3-12-1-302

代 表 者 : 理事長 人見 祐 (ヒトミタスク)

担 当 部 署 : 事務局

担 当 者 名 : 清水能子 (シミズヨシコ)

電 話 番 号 : 03-6438-2852

F A X : 03-6438-2851

E - m a i l : info@medical-bank.org

U R L : <http://www.medical-bank.org/>